

(23)術後の大腿骨頸部/転子部骨折の発生率

分子：分母のうち、レセプト病名から推計された入院後発症疾患名に「大腿骨転子部骨折」あるいは「大腿骨頸部骨折」が記載され、入院中の2回目以降の手術が下記のいずれかを含む場合の患者数。

1. 大腿骨頸部回旋骨切り術、2. 大腿骨近位部（転子間を含む）骨切り術、3. 人工骨頭挿入術のいずれかが施行された患者数

分母：手術が施行された退院患者の術後在院日数の総計（術後在院患者延べ数）。ただし、レセプトにある病名のいずれかに以下の記載がある患者は除外

・けいれん、失神、脳卒中、昏睡、心停止、中毒、外傷、せん妄その他の精神科疾患、低酸素性脳症、リンパ腫、骨腫瘍、自傷行為による怪我

収集期間： DPC 以外病院：平成 27 年 10 月～平成 28 年 3 月

術後に、院内で転倒や転落によって骨折などが発生した場合、患者さんの療養生活の質は大きく低下し、また在院日数の延長や追加的な治療の結果、医療費も増大するなど種々の弊害が生じます。

手術を受けたこと自体が転倒・転落のリスクになりますが、加えて手術を受けた患者さんは痛みや不眠などの症状を和らげるために薬剤を投与されることがあり、さらにそのリスクが増大します。

病院では患者さんの転倒・転落事故を防ぐために、そのリスクを個別に評価し、その予防対策に努めていますが、その危険性を完全になくすことはできません。ただし、転倒・転落を起こしても骨折に至らないようにするために、その衝撃を吸収するヒッププロテクターや床材の採用など、各施設は種々の努力を行っています。

指標 23：術後の大腿骨頸部/転子部骨折の発生率

医療機関種別	医療機関コード	医療機関名	母数	分子	割合
DPC以外病院	012014956	小樽病院	5332	0	0.0%
DPC以外病院	033010225	岩泉病院	201	0	0.0%
DPC以外病院	072012129	川俣病院	41	0	0.0%
DPC以外病院	080110213	茨城県立こども病院	5144	0	0.0%
DPC以外病院	082910222	神栖済生会病院	916	0	0.0%
DPC以外病院	130710764	向島病院	538	0	0.0%
DPC以外病院	140200014	神奈川県病院	1225	0	0.0%
DPC以外病院	140800102	若草病院	1150	0	0.0%
DPC以外病院	142000628	平塚病院	1487	0	0.0%
DPC以外病院	275601460	新泉南病院	265	0	0.0%
DPC以外病院	320610758	江津総合病院	1603	0	0.0%
DPC以外病院	340511665	呉病院	3280	0	0.0%
DPC以外病院	350311776	湯田温泉病院	46	0	0.0%
DPC以外病院	357810895	下関市立豊浦病院	4961	0	0.0%
DPC以外病院	377011385	香川県済生会病院	5230	0	0.0%
DPC以外病院	404419164	大牟田病院	6526	0	0.0%
DPC以外病院	405519616	飯塚嘉穂病院	1727	0	0.0%
DPC以外病院	438212331	みすみ病院	621	0	0.0%
DPC以外病院	458110194	日向病院	3475	0	0.0%
DPC以外病院	460110910	鹿児島病院	156	0	0.0%
		DPC以外病院 全体	43924	0	0.0%

指標 23：術後の大腿骨頸部/転子部骨折の発生率

